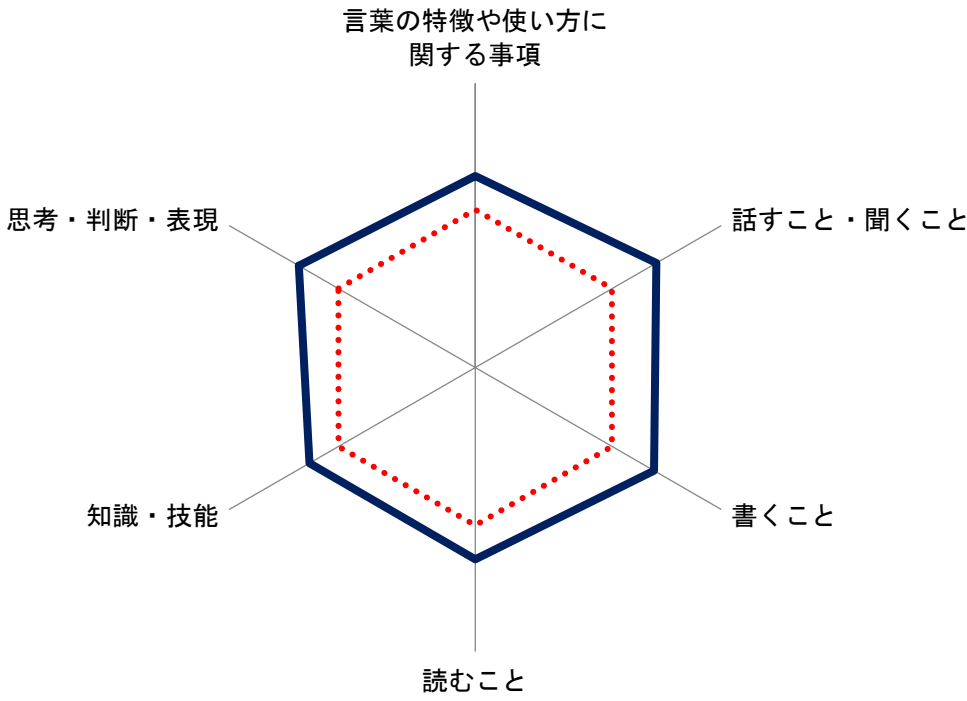


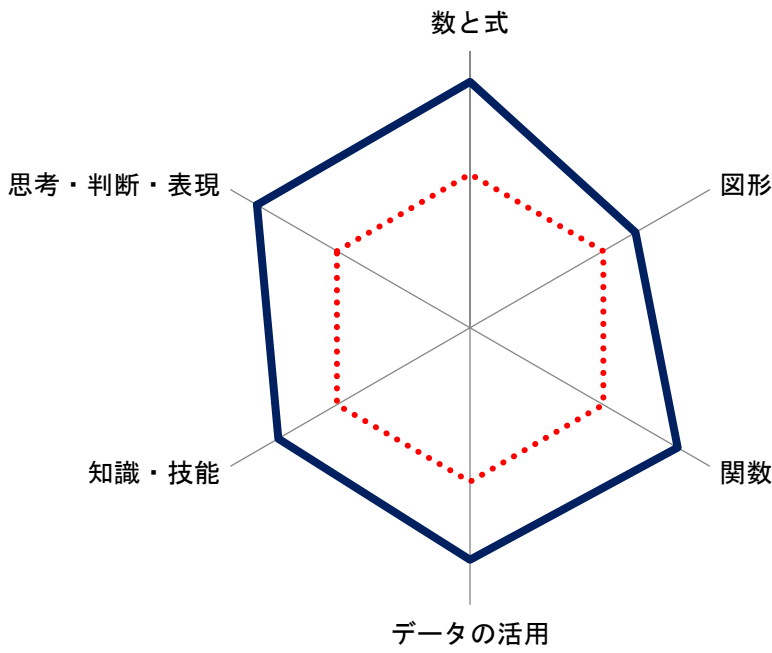
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【国語】

— 中等平均
..... 全国平均



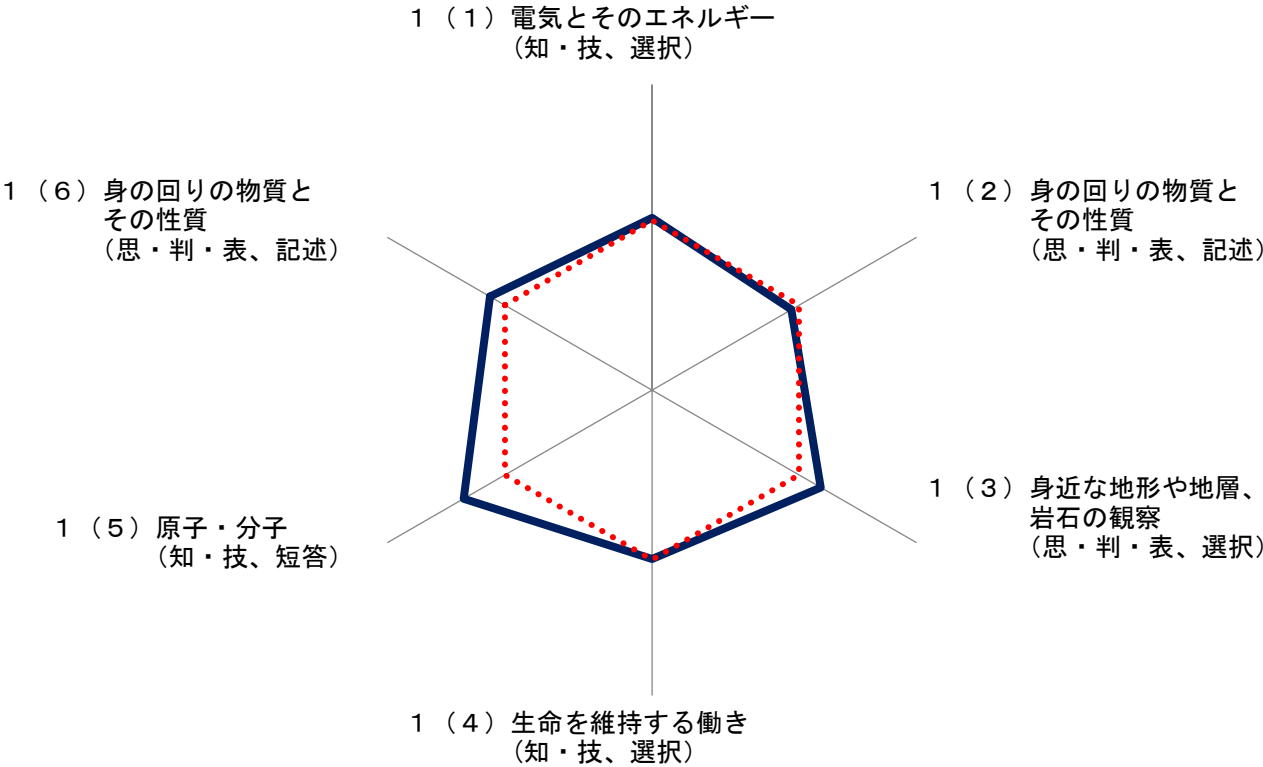
【数学】



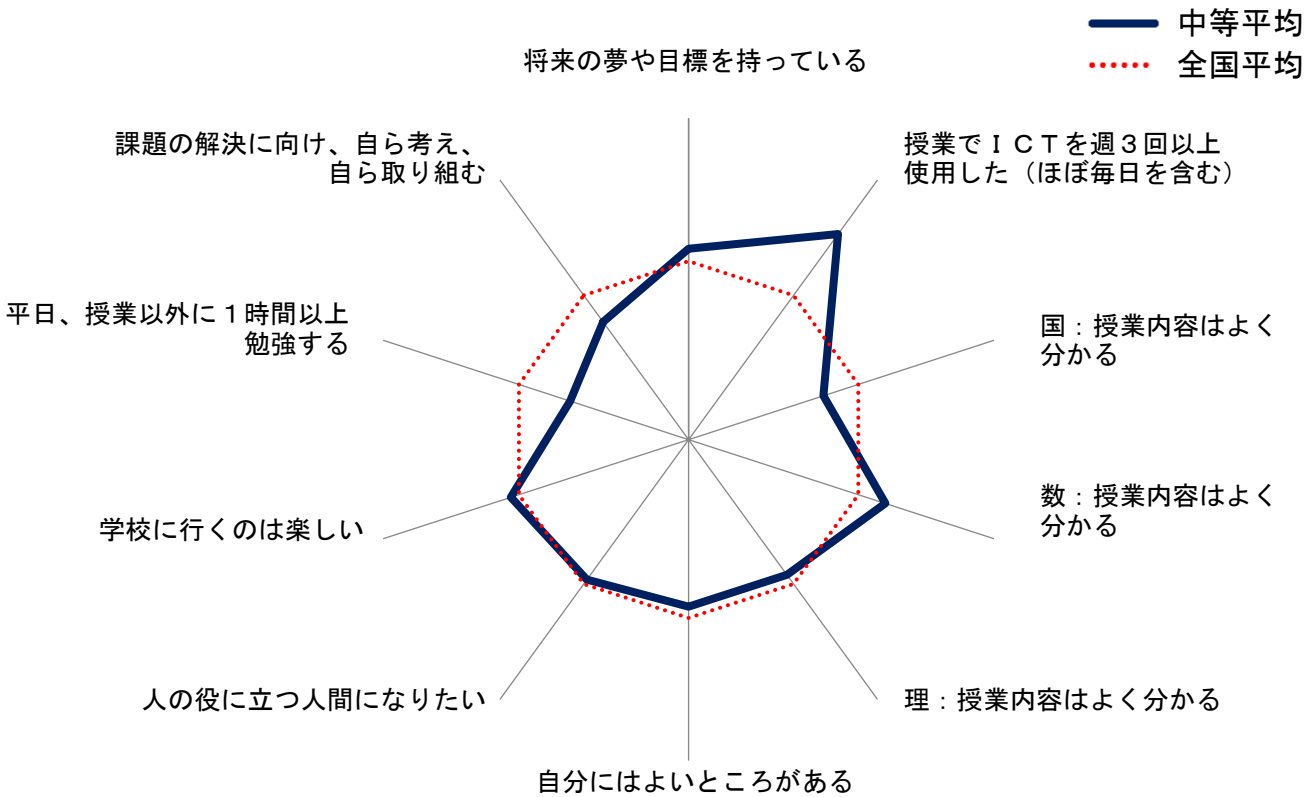
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)
【理科】

※全ての生徒が解答した共通公開問題(6問)について、問題ごとに
全国の平均正答率と県や市町の平均正答率との差を比較したもの

— 中等平均
..... 全国平均



○ 生徒質問調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語、数学ともに全ての項目が全国平均を上回っている。特に、国語では「話すこと・聞くこと」、数学では「数と式」などの項目が良好である。一方、理科の「身の回りの物質とその性質」「生命を維持する働き」の項目が全国平均をやや下回っており、生徒が日常生活や社会とのつながりを意識しながら自然の事象を科学的に捉える力を身に付けられるよう、知識及び技能の定着を図ることや探究的な学習活動を通じた授業改善を図ることが求められる。

生徒質問調査では、「授業でICTを週3回以上使用した」「将来の夢や目標を持っている」「学校に行くのは楽しい」等の項目が全国平均を上回っており、ICTを効果的に活用した学習活動が展開されていることや、生徒が向上心を持って前向きに学校生活を送っている様子がうかがえる。一方、「国：授業内容はよく分かる」「平日、授業以外に1時間以上勉強する」などの項目が全国平均を下回っている。今後は、生徒の理解度を高めることができるよう、ICT等の有効活用による授業改善の推進を図るとともに、主体的に学習に取り組むことができるよう、家庭学習の習慣化を図る取組が望まれる。